

平成 29 年度シカ食害調査体験へのお誘い
- 第 6 次シカ食害調査山行のご案内 -
埼玉支部【山行グレード：☆】

これまで埼玉支部自然保護委員会では第 5 次にわたる野生動物による食害状況を見聞してきました。その報告によると、埼玉県下での亜高山地帯から低山におけるニホンジカによる被害状況はシラビソ・コムツガなどの木本類への食害と高山植物やササ植物などへの食圧が顕著であり、喫緊な実地踏査の必要性を提示しました。

そこで、本年度も埼玉県内の山岳地帯におけるシカによる食害問題の現地調査を計画しております。

本年度は、調査地域の選定に当たり、埼玉県発表の「第 2 次埼玉県第二種特定鳥獣管理計画（ニホンジカ）（平成 29 年度～平成 33 年度）」を参考に、「推定生息密度・地域別捕獲頭数・下層植生の植被率およびササ類の健全度の状況」など既知の要因資料から決定しました。

調査では、ニホンジカの生息状況・環境および季節移動を区画法で実施し、生息密度・生息環境調査から動態的な棲息状況を可能な限り明らかにする予定です。

記

1. **実施日時**：2017 年 12 月 16・17 日（土・日曜日：一泊二日）
2. **実施地域**：秩父市定峰峠から高篠峠へ至る、「森林管理道高篠峠線から森林管理道定峰峠線」で囲まれた定峰川北東斜面
3. **参加費用**：10,000 円（宿泊費一泊朝食付きほかを含む）
4. **募集定員**：先着 16 名まで：（申込み期限）10 月 30 日（月）
5. **集合場所**：東武東上線・八高線小川町駅前（自家用車利用につき、駅前でピックアップします）
6. **集合時間**：AM 9 時 10 分
7. **宿 泊 所**：鉦泉民宿 かやの湯（埼玉県寄居町秋山 480, 0493-82-1260）
8. **参加申込み方法**：メールにて直接下記担当者へ、**住所・氏名・年齢・性別・電話番号（携帯）・保険加入の有無**を明記してお申込みください。
9. **調査実施項目**：
 - ・シカの生息密度と季節性および植生への食圧被害状況等を主たる調査項目とする。
 - ・実施箇所：秩父市定峰 定峰川上流地域の北東斜面（標高差約 180～200m）を四区画に区分して、上部林道から山腹下方へ向けて下部林道まで、尾根筋から山腹をジグザグに徒歩で調査する。
 - ・実施方法：各区内の生息数（目撃数）をルッキンギ法およびコドラード法によるコドラード内の糞塊と糞粒数の記録さらに植生衰退度・農林業被害状況の調査を二日間に分けて行う。

※調査第一日目夕食前に下記の演題にて炉辺談話を予定しております。

10. **イブニング・セミナー**：『外秩父鉄砲撃ちの四季』

東秩父猟友会会員 田中秀雄氏【東秩父村議会副議長】

登山用具：一泊山行装備＋ヘルメット（お持ちの方）を持参してください。

観察用具：双眼鏡＋筆記用具、巻き尺（折り尺）、革手袋、赤エフ（林業用テープ）、など

シカ食害調査担当委員：

鴨志田 隼司・金丸 一豊

参加申込み先：

鴨志田隼司：falc.podo@chime.ocn.ne.jp

金丸 一豊：kanemaru@ab.auone-net.jp